令和６年８月

㈱公論出版

『毒物劇物取扱者 短期合格テキスト 第４版』お詫びと訂正のお知らせ

弊社出版物「毒物劇物取扱者 短期合格テキスト 第４版」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

本書の内容に誤りがございました。この度はご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。訂正してお詫び申し上げます。

頁数等	内　容		掲載日
9 ページ 第１章 ２．毒物劇物の禁止規定 ●特定毒物の禁止規定 ［取締法第３条の２］	誤	１．毒物若しくは劇物の製造業者又は学術研究のため特定毒物を製造し、若しくは使用することができる者として**都道府県知事**❸の**許可**❹を受けた者（以下「**特定毒物研究者**」という）でなければ、特定毒物を**製造**してはならない。	令和５年 ９月 12 日
	正	１．毒物若しくは劇物の製造業者又は学術研究のため特定毒物を製造し、若しくは使用することができる者としてその主たる研究所の所在地の**都道府県知事**❸の**許可**❹を受けた者（以下「**特定毒物研究者**」という）でなければ、特定毒物を**製造**してはならない。	
22 ページ 第１章 ７．特定毒物研究者の許可と届出 ●特定毒物研究者の許可 ［取締法第６条の２］	誤	１．特定毒物研究者の**許可**を受けようとする者は、**都道府県知事**❶に申請書を出さなければならない❷。	
	正	１．特定毒物研究者の**許可**を受けようとする者は、その主たる研究所の所在地の**都道府県知事**❶に申請書を出さなければならない❷。	
22 ページ 第１章 ７．特定毒物研究者の許可と届出 ●特定毒物研究者による届け出［取締法第 10 条］	誤	２．特定毒物研究者は、次のいずれかに該当する場合には、**30 日以内**に、**都道府県知事**❶にその旨を**届け出**なければならない。	
	正	２．特定毒物研究者は、次のいずれかに該当する場合には、**30 日以内**に、その主たる研究所の所在地の**都道府県知事**❶にその旨を**届け出**なければならない。	
60 ページ 第１章 22．罰　則	誤	❷施行規則第32条の２に定めるもの（12P 参照）。 ❸施行規則第32条の３に定めるもの（12P 参照）。	令和６年 １月９日
	正	❷施行令第32条の２に定めるもの（12P 参照）。 ❸施行令第32条の３に定めるもの（12P 参照）。	
81 ページ 第２章 ５．イオンとイオン結合 練習問題	誤	【４】次のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。 ［千葉R4/新潟R3］ ☐ A．分子間力による結晶であり、昇華しやすいものもある。 ☐ B．結晶中では陽イオンと陰イオンが規則正しく並んでいる。 ☐ C．自由電子をもち、展性、延性を示す。 ☐ D．非常に硬い。水に溶けにくく電気を通す。 ☐ E．（略） ☐ F．（略）	令和６年 ８月 28 日
	正	【４】次のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を選びなさい。 ［千葉R4/新潟R3］ ☐ A．イオン結晶は分子間力による結晶であり、昇華しやすいものもある。 ☐ B．イオン結晶の結晶中では陽イオンと陰イオンが規則正しく並んでいる。 ☐ C．イオン結晶は自由電子をもち、展性、延性を示す。 ☐ D．イオン結晶は非常に硬い。水に溶けにくく電気を通す。 ☐ E．（略） ☐ F．（略）	

<table>
<tr><th>頁数等</th><th colspan="2">内　容</th><th>掲載日</th></tr>
<tr><td rowspan="2">170 ページ
第２章
25.　脂肪族化合物
●カルボニル化合物
［アルデヒド］</td><td>誤</td><td>例　$CH_3OH \rightleftharpoons HCHO \longrightarrow HCOOH$
メタノール　ホルムアルデヒド　ギ酸
$CH_3CH_2OH \rightleftharpoons CH_3CHO \longrightarrow CH_3CHO$
エタノール　アセトアルデヒド　酢酸</td><td rowspan="2">令和５年
11 月２日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>例　$CH_3OH \rightleftharpoons HCHO \longrightarrow HCOOH$
メタノール　ホルムアルデヒド　ギ酸
$CH_3CH_2OH \rightleftharpoons CH_3CHO \longrightarrow CH_3COOH$
エタノール　アセトアルデヒド　酢酸</td></tr>
<tr><td rowspan="2">213 ページ
第３章
１．毒物劇物の性状
◆は行の劇物</td><td>誤</td><td>フルバリネート　$C_{26}H_{22}ClF_3N_2O_3$　※ I（アイ）</td><td rowspan="2">令和５年
10 月３日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>フルバリネート　$C_{26}H_{22}ClF_3N_2O_3$　※ l（エル）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">218 ページ
第３章
１．毒物劇物の性状
◆ら行の劇物
硫酸（りゅう） H_2SO_4</td><td>誤</td><td>無色透明、油状の液体。ただし、粗製のものはしばしば有機質が混じって、かすかに褐色を帯びていることがある。燃性で強酸性。</td><td rowspan="2">令和５年
９月 25 日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>無色透明、油状の液体。ただし、粗製のものはしばしば有機質が混じって、かすかに褐色を帯びていることがある。不燃（ふねん）性で強酸性。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">225 ページ
第３章
１．毒物劇物の性状
練習問題</td><td>誤</td><td>【３】A…×　B…○　C…×　D…○</td><td rowspan="2">令和６年
５月 17 日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>【３】A…×　B…○　C…×　D…×</td></tr>
<tr><td rowspan="2">227 ページ
第３章
１．毒物劇物の性状
キーワードによる暗記
一覧</td><td>誤</td><td>▶▶ 青色・黒色系
<table><tr><td rowspan="3">固体</td><td>クラーレ $C_{39}H_{46}N_2O_5$</td><td>または黒褐色の固体</td></tr><tr><td>セレン Se</td><td>黒灰色のペレットまたは黒色の粉末</td></tr><tr><td>硫酸第二銅 $CuSO_4 \cdot 5H_2O$</td><td>濃い藍（あいいろ）色の結晶</td></tr></table></td><td rowspan="2">令和６年
７月 25 日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>▶▶ 青色・黒色系
<table><tr><td rowspan="3">固体</td><td>クラーレ $C_{39}H_{46}N_2O_5$</td><td>黒または黒褐色の固体</td></tr><tr><td>セレン Se</td><td>黒灰色のペレットまたは黒色の粉末</td></tr><tr><td>硫酸第二銅 $CuSO_4 \cdot 5H_2O$</td><td>濃い藍（あいいろ）色の結晶</td></tr></table></td></tr>
<tr><td rowspan="2">270 ページ
第３章
３．廃棄方法
練習問題</td><td>誤</td><td>【１】３
【２】４
〔解説〕１．燃焼法　２．固化隔離法
３．中和法　４．酸化法</td><td rowspan="2">令和５年
７月 24 日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>【１】３
〔解説〕１．燃焼法　２．固化隔離法
３．中和法　４．酸化法
【２】４</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>頁数等</th><th colspan="2">内　容</th><th>掲載日</th></tr>
<tr><td rowspan="2">275 ページ
第３章
４．毒性と解毒剤</td><td>誤</td><td>▪ 次の化合物や塩類には、以下の毒物劇物が一例として挙げられます。
（中略）
◎無機銅塩類……硫酸第二銅／無水硫酸銅
◎有機塩素化合物……アルドリン／エンドリン
◎有機弗素化合物……モノフルオール酢酸アミド／モノフルオール酢酸ナトリウム
◎有機燐化合物……アルドリン／エンドリン
◎有機塩素化合物……イソキサチオン／ジメトエート／ダイアジノン／パラチオン／DDVP/DEP/EPN
◎カーバメート系殺虫剤……BPMC/オキサミル／カルバリル</td><td rowspan="2">令和５年
11 月 10 日</td></tr>
<tr><td>正</td><td>▪ 次の化合物や塩類には、以下の毒物劇物が一例として挙げられます。
（中略）
◎無機銅塩類……硫酸第二銅／無水硫酸銅
◎有機塩素化合物……アルドリン／エンドリン
◎有機弗素化合物……モノフルオール酢酸アミド／モノフルオール酢酸ナトリウム
◎有機燐化合物……イソキサチオン／ジメトエート／ダイアジノン／パラチオン／DDVP/DEP/EPN
◎カーバメート系殺虫剤……BPMC/オキサミル／カルバリル</td></tr>
</table>